

火の魂ファミリーの皆さん新年明けましておめでとうございます。

昨年は大変な時期ではありましたが、記憶に残る火の魂らしい最高の1年でした。本当に1年間ありがとうございました。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

さて今月の社長からの手紙は、年始に考えていたことを書いてみたいと思う。

去年1年は過去に類を見ない経済危機が火の魂カンパニーだけでなく日本中の企業に途轍もない影響を与えた。そしてその経済危機は今もなお継続し、会社の規模に関係なく、弱い企業は淘汰されています。社員や社員の家族そして働く人達も「火の魂カンパニーは大丈夫なのか？」と、不安や心配に思う人もいます。結論から言うと、「**火の魂カンパニーは潰れる心配はない**」、が本物になるか？偽物になるか？2021年の1年で結果が見える勝負の年、それは会社も社員も結果が見える。

社員の皆さんは、この2021年で大きく成長し10年後の経営幹部に必ずなってもらいたい。

10年後に火の魂カンパニーで働く人たちへ

今、火の魂カンパニーは「若者に夢を与え、誰だってなりたい自分になれる」ことを、社員たちが体現している。業績も過去最高で働きがいのある会社、理念も浸透し本当に理想の会社に近づいている。その土台を築いたのが2021年の新型ウイルスでの逆境や困難を成長の機会と捉え、経営の無駄を徹底的に改善し、社員の教育に力を入れ働く社員の成長をさせ、他企業が新卒採用を止める中で我々は「採用のチャンスだ!」とフルスイングで新卒採用も継続した。その結果、2021年の逆境を乗り越えた社員や、私がこの会社を守る！と貢献してくれたメンバーが今の火の魂カンパニーの中心的存在の経営幹部となっている。私は、あの2021年の新型ウイルスという逆境の時に、フルスイングで会社を守るために、火の魂カンパニーの未来を創るために、会社を信じて貢献してくれた君たちを心から誇りに思うし、一生をかけて恩を返していきたい。

改めて2021年、火の魂カンパニーの歴史になり生涯語り継がれる1年に必ずなります。

過去にも大きな危機が一度ありました。それが2011年の東北大震災です。

この時に、先が見えない経済危機の中で、私を信じてフルスイングで共に走ってくれた仲間が今でも火の魂カンパニーにいます。私の夢を信じて着いてきてくれた仲間のためにこの会社を強く誇れる会社にする決めてしています。 **2021年は10年後に伝**

説と言われる「未来の幹部社員」が必ず頭角を表します。 それが誰なのか・・・？

それは2021年で誰よりも挑戦し、誰よりも成長したこの手紙を読む「あなた」です！！

10年に一度の成長のチャンス！10年に一度の挑戦の機会！ やってやれ「」！！

あなたはできる！ 私はあなたの可能性を誰よりも信じています。